



学部開設から4年連続  
就職率

**100%**

札幌大谷大学社会学部地域社会学科

**札幌大谷は  
なぜ就職に  
強いのか。**

	2015年度卒 (1期生)	2016年度卒 (2期生)	2017年度卒 (3期生)	2018年度卒 (4期生)	計
卒業生数	42名	43名	47名	43名	175名
就職希望者数	39名	42名	45名	40名	166名
就職決定者数	39名	42名	45名	40名	166名
就職決定者数 (うち正社員)	39名	42名	44名	39名	164名
その他 (進学・公務員 試験受験等)	3名	1名	2名	3名	9名
就職率	100%	100%	100%	100%	100%
正社員就職率	100%	100%	97.8%	97.5%	98.8%

(2019年3月31日現在)



札幌大谷はなぜ就職に強いのか。

# 学部開設から4年連続就職率100% 5つの秘訣

1

## コミュニケーション能力が伸びる 「参加型授業」

初年次からグループワーク、グループディスカッション、プレゼンテーションと積極的な姿勢で参加する授業が豊富。学外に出て社会調査を行うなど多くの人との出会いや、人前で話す経験の積み重ねにより、自然にコミュニケーション能力が身につきます。

2

## リーダーシップの資質が伸びる 「少人数ゼミ制度」

初年次から基礎学力や社会人基礎力を養う基礎ゼミに所属し、3年次からは自らテーマを見つけ、専門ゼミに所属します。いずれも5〜7名程度の少人数生のため、所属学生全員が主役。自信がないうちから入学した学生だとしても、自然に積極性が磨かれ、卒業時にはリーダーシップを取れる学生になります。

3

## 卒業時まで手厚いサポート 「社会経験豊富なゼミ担任」

社会経験豊富なゼミ担任が、日頃の学習や就職活動について、本人の適性に応じたきめ細かい手厚いサポートを行います。一人ひとりの顔が見える少人数学科ならではの特長を最大限活かし、学生の成長を後押しします。

4

## 自分の適性を見極められる 「キャリア形成支援」

希望する職業や業界が、必ずしも自分の適性に合っているとは限りません。札幌大谷大学では、正課の授業として、「キャリアデザイン論」や希望者全員が参加できる「インターンシップ」等の授業が整っているため、早期に将来のことを本気で考え、自分の適性を見極められる機会があります。

5

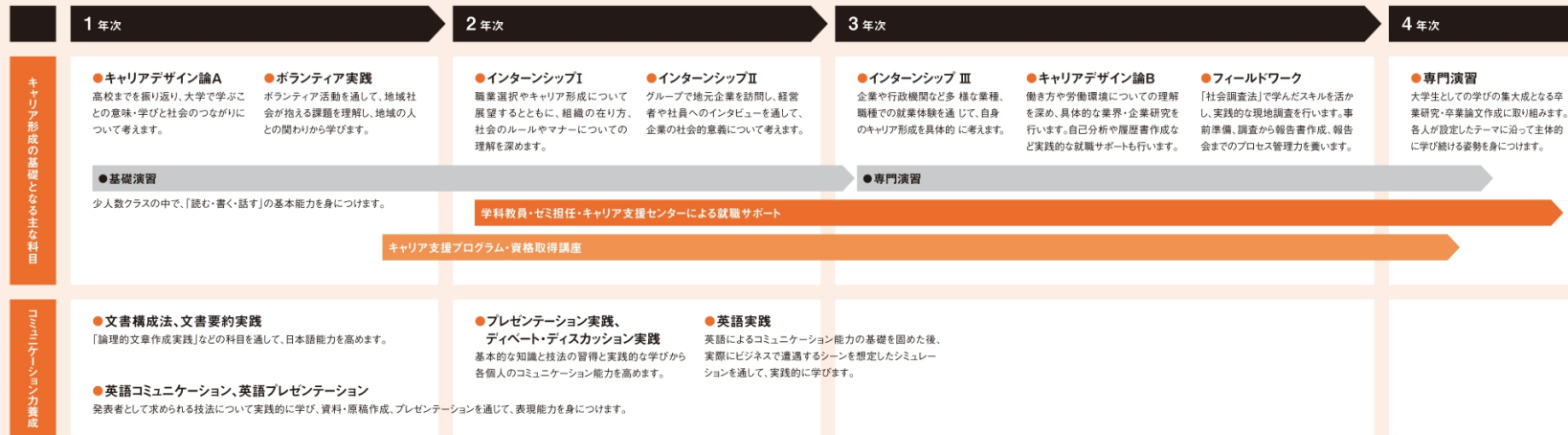
## 他大生と差がつく！ 「学びの内容を自己PRへ」

企業からも大いに注目されている主体的な学びを特長とする地域社会学科のカリキュラム。就職活動時に多くの学生がアルバイトやサークル活動等の内容を自己PRするなか、本学の学生は大学での学びの内容をそのままPRすることができるため、就職活動で際立った存在となります。

**POINT**

- 学部開設から4年間、希望者全員が就職決定
- 就職決定者のほぼ全員が正社員 (正社員就職率98.8%)
- 就職先は道内優良企業が中心

### 社会学部のキャリア・プランとキャリア支援



### 社会学部で身につく力

- 「読む・書く・話す」の基本能力
- 社会的思考による地域課題発見能力
- 地域の人と関わるコミュニケーション力
- 調査リテラシー（質的調査、量的調査法）
- プレゼンテーション力
- PCスキル
- ディスカッションとディベート力



**櫻田悠太**さん  
就職先：  
エア・ウォーター物流株式会社  
●2019年3月卒業（第4期生）  
●生活経済ゼミ所属（平岡 祥孝教授）  
●札幌啓成高等学校出身

先生方との距離感が近く、きめ細やかなサポート。学生の夢を後押ししてくれる学部です。

#### 1 地域社会学科の特長は何だと思いますか。

先生方との距離が非常に近いことです。学内でたまに会ったときにも、気軽に話しかけてくださり、私自身、先生方の研究室に遊びに行くことも非常に多かったです。先生方はみなさん、私たちの名前と顔を覚えてくださっています。そのため、授業だけではなく、色々な場面で先生方と密なコミュニケーションを取ることができます。

#### 2 所属したゼミの特長を教えてください。

ミクロ経済学のテキストの輪読を通して、経済学の基礎を学びました。レジュメの作成と発表、質疑応答を繰り返すことによって、読解力・整理力・要約力・発表力を養うことができました。同時に、徹底した個別指導で卒業論文作成のほか、就職活動への助言や支援など、多岐に渡るサポートをしていただきました。

#### 3 大学4年間を通して、具体的にどのような学びがありましたか。

- 1年次** 大学入学直後のこの時期は「学び」というよりは「慣れ」に焦点を当てたカリキュラムだったと思います。高校生から大学生になるということは、環境が大きく変わります。戸惑うことも非常に多かったですが、自然と大学生活に慣れることができました。必修科目が非常に多く、高校生活と若干似ているかもしれませんが。
- 2年次** 大学生活によりやく慣れ、少しずつ余裕が出始める時期です。1年次と比べると、選択科目の種類も増え、学びの幅が大きく広がった印象があります。
- 3年次** 基礎ゼミナールから、専門ゼミナールへと歩みを進め、大学生活も佳境にさしかかる時期になります。選択科目が増え、自分で取捨選択しながら、授業を受けていました。一気にできることが増えましたが、同時に自己責任を強く実感する1年でした。3年から資格取得のための時間が増え、色々な資格にチャレンジしていました。資格は1年次から取得も可能ですが、大学生活に慣れたこの時期が一番取り組みやすかった印象があります。
- 4年次** 大学生活の集大成 就職活動が始まります。主にゼミによる個別指導での学びが多かったです。面接練習、企業訪問の際のマナーなど、将来に直結するようなスキルをここで習得しました。

#### 4 地域社会学科の就職支援の中で、特に役立ったサポートは何だと思いますか。

困ったときには、すぐに手を差し伸べてくださる点に尽きます。些細な変化にもすぐに気付いてくださる教職員の皆さんは、非常に頼りになります。就職活動だけではありません。大学で学んでいくうちに、就職以外の夢を志す学生も中にはいます。この夢を後押ししてくださる先生は、心の底から、我々学生たちのことを考えてくださっています。まさしく、社会学部地域社会学科の主人公は我々学生である、ということ強く認識させてくれます。学生の夢を後押ししてくれる学部。それが「社会学部地域社会学科」です。



# 北海道を愛し、北海道で学び、北海道を支える。

北海道内優良企業を中心に多彩なフィールドで活躍

## 社会学部4つの専門分野の学びを活かした卒業生の主な就職先(過去4年分)

<b>地域マネジメント領域</b>	<p>■金融業(銀行・保険・リースなど) 東京海上日動火災保険株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 株式会社ジェーシービー 株式会社ニッセンレンエスコート 道銀カード株式会社 日本郵便株式会社 株式会社北海道銀行 北海道労働金庫 旭川信用金庫 北央信用組合 びらとり農業協同組合 株式会社カナモト 中道リース株式会社</p> <p>■製造業 株式会社ツムラ 日鉄住金住友セメント株式会社 東芝電波プロダクツ株式会社 日本製紙北海道紙工株式会社</p> <p>■建設・設備 岩田地崎建設株式会社 株式会社中山組 株式会社クワザワ 東テク北海道株式会社 クリナップ株式会社</p> <p>■卸・小売 株式会社東急百貨店 株式会社ナシオ 北海道キリンビバレッジ株式会社 株式会社ほくやく竹山ホールディングス 札幌トヨタ自動車株式会社 大丸株式会社 佐藤水産株式会社 生活共同組合コープさっぽろ</p> <p>■情報・通信 トランスコスモス株式会社 リコージャパン株式会社 株式会社テクノフェイス</p>	<b>地域行政領域</b>	<p>■公務員 札幌市(一般行政コース) 札幌市教育委員会 北海道警察 知内町役場</p> <p>■公益事業 自治労北海道 北海道旅客鉄道株式会社 ANA新千歳空港株式会社 苫小牧埠頭株式会社 日本貨物鉄道株式会社 株式会社エース ほくでんサービス株式会社 北ガスフレアスト株式会社 株式会社エネサンス北海道 北海道エア・ウォーター株式会社</p>
		<b>地域福祉領域</b>	<p>■社会福祉 北海道社会福祉協議会 社会福祉法人北ひろしま福祉会 社会福祉法人経山会 株式会社full-bloom</p>
		<b>まちづくり総合領域</b>	<p>■メディア(テレビ、ラジオ) 株式会社札幌映像プロダクション 株式会社オーテック 株式会社ライズプランニング 株式会社らむれす(三角山放送局) 株式会社ニセコリゾート観光協会 (ラジオニセコ)</p> <p>■まちづくり 一般社団法人北海道ブックシェアリング</p> <p>■旅行・観光 株式会社H.I.S 一般社団法人千歳観光連盟 株式会社グランビスタホテル&amp;リゾート</p>



札幌大谷大学  
札幌大谷大学短期大学部

札幌大谷大学  
芸術学部(音楽学科/美術学科)  
社会学部(地域社会学科)

札幌大谷大学短期大学部  
保育科/専攻科保育専攻